

座談会「介護保険の“生活援助”」

私は こう思う！

昨年、多くの方々にご協力いただいた「生活援助に関するアンケート調査」は、集計・分析を終えて目下、報告書作成作業に精力的に取り組んでいるところです。自由記述欄には回答者の溢れる思いが書き綴られています。(下記は一部抜粋)

- ◆訪問介護サービスが身体・生活と区別なく、一体として総合的に考えるべきである。(50歳代 男性)
- ◆介護保険があつて費用分担が1割なので大変有難い。現在80歳以上の男性に生活援助は不可欠である。妻が死ねば余生を独居で生きられない。(70~74歳 女性)
- ◆介護保険制度のお蔭で要介護者、家族が何とか生きていけることができ感謝しています。(65~69歳 男性)

今回、①認定者 ②経験者 ③被保険者 ④従事者 それぞれの立場の方々に集まっていただき、アンケートには書き切れなかった“思い”を話し合ってください。座談会形式の気楽な話し合いの場です。“生活援助”のこと、これからのこと、みんなで話し合いませんか！ 会員の皆さま限定です。お気軽にご参加ください。お待ちしております！

2014年 **2**月 **8**日(土) 14:00~16:00
(受付:13:30~)

- ところ：ドーンセンター (裏面地図参照) 4F 中会議室
- 座談会発言者：①認定者・②経験者・③被保険者・④従事者 の皆さん
- 参加費： 会員 300円 (会員限定の催しです)
- 申込先：「高齢社会をよくする女性の会・大阪」事務局 (申込用紙は裏面)

主催：高齢社会をよくする女性の会・大阪

◆申込書

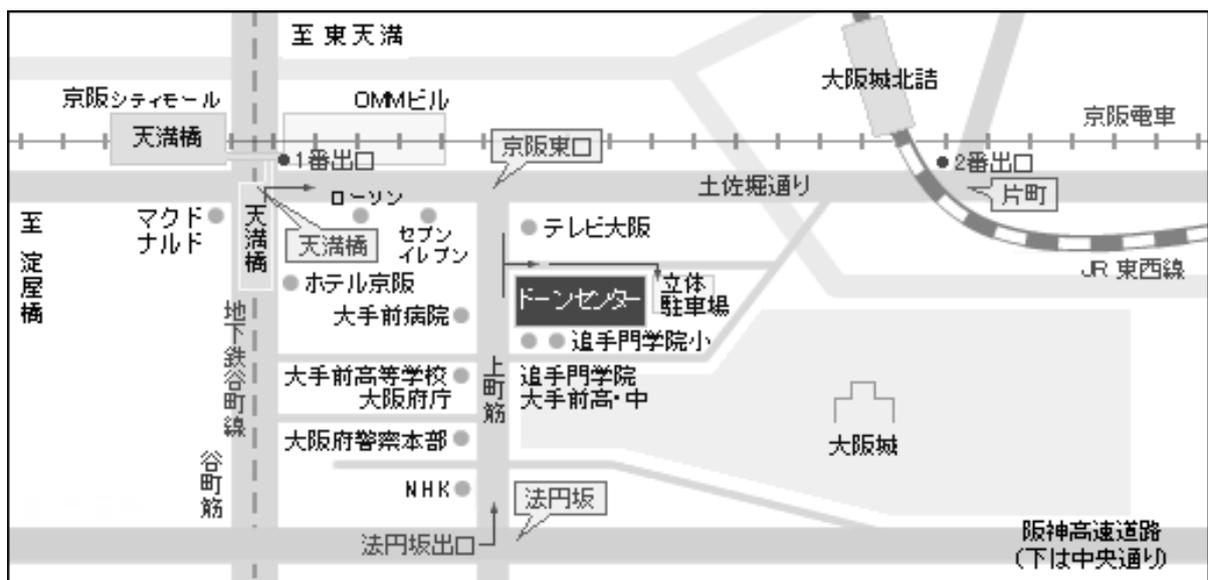
座談会「介護保険の“生活援助”、私はこう思う！」

お名前		ふりがな ()	
ご住所		(〒 -)	
電話 携帯電話	fax	() ()	他、多数 ()
e-mail			
所属・お仕事			

★FAXでお申し込みの場合は、上記の申込書にご記入のうえ
事務局 06-6762-0550 まで送信してください。

★メールでお申し込みの場合は 必要事項をご入力の上
wabas-osaka@mbm.nifty.com まで。
(ホームページからもお申込みいただけます)

◆ドーンセンター



- 京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を通過して1番出口より東へ約350m。
- 地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。
- JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m